

令和7年度 教育実施自己評価シート

学校法人 東粉浜幼稚園

1. 園年の教育目標

本園では、めざす子ども像として「いつも健康でがんばる子ども」「自分から進んでする子ども」「あたたかい心でみんなと力を合わせる子ども」を設定し、子ども達の「おもいやりの心と活動する意欲や自主性」を育てることを目標にしている。

2. 本年度重点的に取り組む具体的な目標と計画

全教職員が本園の建学の精神と74年に及ぶ歴史と伝統に立ち返り、新教育要領の内容理解を真摯に受け止め、日々の保育の具体化を図っていくことは極めて重要である。

そこで、全教職員が共通理解の場を持ち、目標達成のための具体的な方策・計画を設定することにした。本年度は、改築工事に入ることから安全を第一に、下記の7項目を全教職員の共通理解を綿密にして取り組んでいきたい。

3. 評価項目の達成及びそのための取り組み計画

評価項目	成果と今後の課題	結果
(1) 幼稚園教育要領をふまえ、園児の実態に即した本園の指導計画を作成する。 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 50px; margin-left: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 評価：B </div>	子どもの興味や関心を大切に「やってみよう」「楽しい」と思う指導計画を考案し、学年で話し合い、振り返りシートを活用し、翌月、翌年に生かした。 園長、主任、副主任が週案や日誌を確認し、日々の保育や子ども達の様子を共有して、指導助言してきた。 今後は、情報共有を密に、他学年との連携や共通理解を更にすすめたい。また、昨今の園児の発達や社会情勢に伴う保育の課題を捉え、より実態に即した対応ができるようにしたい。	A：5 B：8 C：0 D：0
(2) 安全管理・安全指導の充実を図る。 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 50px; margin-left: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 評価：A </div>	安全管理マニュアルを活用し、徒歩通園安全計画書を作成し、コース安全確認ポイント(AED設置場所も含む)を新たに作成したり、ヒヤリハット事例の記録を元に再発防止に努めたので教職員の共通理解が進んだ。 工事に伴う安全指導については、教職員の安全配慮に対する高い意識のもと、事故なく、安全の確保ができた。園外保育では子ども達自身が交通ルールを意識し、ルールを守り、安全に気をつける態度が育った。	A：8 B：5 C：0 D：0
(3) 規則正しい生活習慣の定着に向けて一人ひとりにあった具体的な方法を考える。 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 50px; margin-left: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 評価：B </div>	歳児に応じて時計、イラスト等で子ども達にわかりやすく伝えたり、園生活の流れを理解できるよう一人ひとりの様子を把握しながら、丁寧に声かけしてきた。 その結果、基本的な生活習慣が、歳児に応じて身につけてきた。支援が必要な子どもに対しても、絵カードや数字カード等を用いて、よりわかりやすい支援が出来ている。	A：6 B：6 C：1 D：0

<p>(4) 子どもを理解して、保育・遊びを工夫し、広げていく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">評価： A</div>	<p>職員室がオープンな場で、日々の子どもの状況を報告し合い全職員で情報を共有してきたので、一人ひとりについて、きめ細かな配慮が来ている。</p> <p>また、遊び場の環境づくりを充実させるため、廃材なども活用し、のびのびと遊べるよう工夫した。</p> <p>建て替え工事で、園庭がなくなったが、小学校の校庭や地域の会館、公園を計画的に使い、子ども達の運動量をしっかりと確保した保育ができた。</p>	<p>A : 7 B : 5 C : 1 D : 0</p>
<p>(5) 保護者の要望や苦情に適切に判断をし、対応できるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">評価： B</div>	<p>パピーナを通じて、園からの情報発信に努めた。</p> <p>保護者アンケートや意見箱の設置で、要望や苦情を積極的に聞く機会を設けたり、相談窓口・発達についての相談窓口も設置及び周知に努めた。苦情については、教職員が一人で抱え込まず、管理職や主任・副主任への報連相を密にし、担任だけでなく、複数名での話し合いの場を設けた。また、保護者が安心して、納得できるよう、保護者の気持ちに寄り添うよう配慮した。教職員に共通認識が必要な事案については、共有もできた。保育者のメンタルを守るよう、チームで対応していきたい。</p>	<p>A : 4 B : 7 C : 2 D : 0</p>
<p>(6) 教職員研修の充実を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">評価： B</div>	<p>各学年ごとにテーマをきめ、全体研修会を実施した。また、個でも課題をもち、夏休みなどに外部の研修会に参加して、スキアップした。今年度は、園舎建て替えて、引っ越し作業もあり、時間的に余裕がなかったが、今後は伝達講習をする機会をつくりたい。</p> <p>性被害防止の「いのちの安全教育」にも取り組み、教材づくりができた。今後、活用していきたい。</p>	<p>A : 5 B : 7 C : 1 D : 0</p>
<p>(7) 地域交流の活性化に努める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">評価： A</div>	<p>避難訓練・震災訓練・津波の避難訓練など地域の方が参加してくださり、子ども達と手をつないだり見守ったりしていただき子ども達は地域の方に親しみを持つことができた。</p> <p>今年度の地域交流イベントでは、手作りパンを親子で作る際、地域の方がスタッフとして参加していただいた。</p> <p>また、小学校との交流もでき子ども達は小学校への進級に不安がなく親しむことが出来た。</p> <p>通園のコースでも、子ども達は自然に地域の方に挨拶ができ、感謝の気持ちも育ってきている。</p>	<p>A : 9 B : 4 C : 0 D : 0</p>

<p>A : 十分に達成されている C : 取り組まれているが、成果が十分でない</p>	<p>B : 達成されている D : 取り組みが不十分である</p>
--	--

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

教職員一人ひとりが本園の保育方針を認識し、保育の充実を図る。

結 果	理 由
<p>評価項目のうち、 A（十分達成されている）3項目 B（達成されている）4項目 C（取り組まれているが成果が十分でない）0 D（取り組みが不十分）0 という自己評価結果となった。</p>	<p>今年度は、改築工事が始まったので、安全に関する指導や保育計画の変更について、計画的に取り組み、指示や連絡を密に図った。 その結果、教職員が歳児に応じた指導計画を創意工夫して、安全に配慮し、計画を綿密にたて、実践したことで保育内容の充実が図られた。 そのことから、安全管理・安全指導A、保育・遊びの工夫Aとなったと考えられる。例年とは異なる環境の中で 歳児ごとに熱意をもって保育内容を工夫実践したという教職員の自負が見て取れる。 また、教職員一同、改めて地域の協力にも感謝し交流の大切さを実感していることから、地域交流の活性化にもAをつけたものと考えられる。</p>

5. 今後取り組むべき内容

課 題	具体的な取り組み
<p>○子どもの規則正しい生活習慣 ○保育内容の更なる充実 ○教職員研修の充実</p>	<p>○早寝早起き朝ごはんの習慣化や食育について取り組む ○次年度も工事が続くので、保育内容について今年度の計画を元に継続、発展させていく ○オンザジョブトレーニングを通してスキルアップを図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせ ・音楽を保育の導入に役立てる方法 ・体育指導